

## 学校文化祭を終えて

学校文化祭・収穫祭では保護者・地域の皆さん方には大変お世話になりました。

午前中の学校文化祭を通して、子どもたちの良さを再発見することができました。3年前に野矢小学校に着任して、初めて文化祭を見たときに衝撃を受けたことを覚えています。それは子どもたちが恥ずかしがらずに劇や発表を行うことです。高学年になると少しずつ恥ずかしくなり声が小さかったり、コミカルなことを避けるようになるのですが、野矢っこたちは堂々と演じたり、発表することができていたのです。この2年間の文化祭でも同様で、子どもたちは堂々と演技や発表をおこなってくれました。これが伝統の力であると感じました。日常の集会や行事で上級生の態度を見て、自分が上級生になつたら同じように堂々と発表し、下級生を引っ張っていきたいといった意識が育っているからだと思います。保護者の合唱とエイサーも、「子どもたちのために」といった愛情を感じる出し物でした。これを見て一緒に踊った子どもたちも親の愛情を感じることができたのではないかと思います。音楽発表では玖珠郡教育文化祭で同じ内容を披露しました。他校の多くの先生方や保護者の方から合唱のきれいさを褒められました。このことでも子どもたちの大きな力を感じることができました。また、学習発表も学年にあった内容や野矢地区に係わる発表ができました。担任の指導の下、内容の濃い発表ができたのではないかと思っています。

午後からの収穫祭は野矢校区活性化協議会に主体となって頂きました。年間を通して田んぼの準備、田植え、稲刈り、脱穀などすべて行って頂きました。子どもたちが笑顔で餅つきを行い、最後にみんなで美味しいお餅をいただき満足したようすを見ていると、地域の方々にも愛されているということを感じた行事になりました。

今回の文化祭や収穫祭を通して、野矢校区では、学校、保護者、地域が一体となって子どもたちを育てていることを改めて実感しました。保護者の皆さん、地域の皆さんに感謝申し上げます。これからも私たち教職員は一丸となって、教育活動に全力で取り組みたいと思います。保護者の皆さん、地域の皆さんとのいっそうのご協力とご支援をお願い致します。

野矢小学校 校長 小幡英二



令和6年度野矢小学校文化祭が大成功に終わり、大変喜ばしく思っております。

今年のテーマはナイス24人で楽しみOK牧場な文化祭にしようでした。突然亡くなられた大塚義介先生をリスペクトされたテーマになっており、そのテーマ通り見事な野矢小学校らしい文化祭に私自身、感動いたしました。

これだけ素晴らしい文化祭を開催出来たのは、ご指導頂きました先生方、保護者の方々、地域の皆様1人1人のお陰だと思います。皆様のご協力に改めて感謝申し上げます。

本当に、ありがとうございました。

PTA会長 野上 潤



秋の深まりとともに、日々の寒さが増してきた頃に行われた野矢小文化祭。

来賓の方々をはじめ地域の方も多数ご来場いただき、盛大に開催できた事感謝申し上げます。

先生方の指導のもと、日々練習を重ね頑張ってきた子供達の発表や合奏合唱は素晴らしく見応えのあるものでした。

また午後の部の活性化協議会主催の餅つき大会は、初めて経験する子供達もいて大盛況でした。

ご協力いただきました皆様、誠にありがとうございました。

研修部 部長 佐藤 誠



広報  
の  
や

2024年  
令和6年度  
12月10日  
発行  
野矢小学校  
広報担当



# 2024年度 第35回 野矢小学校文化祭



## ナイス

~24人が楽しみ、OK牧場な文化祭にしよう~

話し方

We hope enjoy our  
performances!

※みなさん、私たちのパフォー  
マンスを楽しんでください!



音楽発表



### 1年生『いきものくいづ』



もんだいです!  
チャ~ラン♪



### 3・4年生『野矢のたから』



野矢の水はさいこう!!



### 5・6年生『大きな野矢』



ワイルド  
だろお~?



### 先生の出し物



オブ・ラ・ディ、  
オブ・ラ・ダ♪



旅立ちの日に



### 保護者の出し物

## ブレイクタイム♪



野矢小のお芋  
今年も完売~♪



## 午後の部 収穫祭『もちつき』

あんこを包んで  
クルクル…



作品や発表、体験など深く幅広く学んできたことが伝わりました。児童会を中心とした司会進行や一人ひとりの活躍の場面もみられ、子ども達が中心となって素晴らしいです。午後の収穫祭（餅つき）も準備が大変だったと思いますが、貴重な体験をさせていただきました。

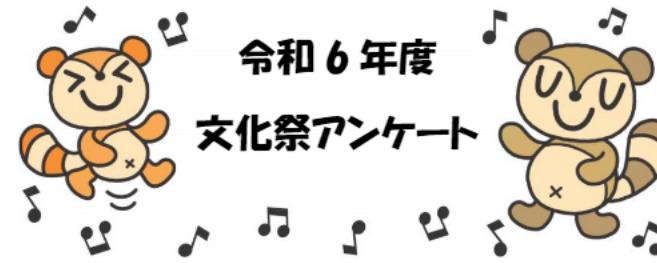
子どものたちが主役の素晴らしい文化祭を観させていただきました。劇では、野矢らしい笑いもありつつ、学べる内容でとても良かったです。一年生は初めての文化祭で、緊張しながらも一生懸命頑張っている姿がとても可愛らしく、微笑ましかったです。

それぞれの発表の内容がしっかりしていて、見応えがありました。見ていて本当に楽しかったです。特に5.6年生の「大きな野矢」では調べ学習の内容を小ネタやCMを挟みながらでしたので、楽しくたくさん笑いました。

転入して初めての文化祭ということもあり少し不安もありましたが児童みんなで作り上げた感じがあってすごく良かったと思います。

児童数の多い学校では絶対に出来ない様な事が野矢小の子どもたちは学んでいるんだなと感じました。

先生をはじめ地域の皆さんに感謝です。



今年も大変内容が濃く、発表の流れもスムーズでした。子どもたちの発表では、なるほど！と頷いたり、初めて知る野矢の事実に感動しました！合唱&合奏は言わずもがな、毎年素晴らしいハーモニーです。

地域の方々のサポートも巻き込みながら、今年も野矢校区の文化祭を楽しめることができて大変嬉しいです。

今年も素晴らしい文化祭でした。例年と違い新しい雰囲気で沢山の工夫を凝らしてくれていました。みんなが楽しく心温まるナイス～な文化祭でした。本当にスゴイ！素晴らしい！としか言いようがないです。子ども達一人一人がちゃんと主役になっていたし個性が光っていました！全員(子ども達と先生方)が本番まで努力して全身全霊で挑み その上で楽しんでいた事が伝わってきました。こちらも心があったまつたり和んだり幸せなひと時でした。子ども達が可愛くて愛おしくて…私にとっていつも心を温めてくれる存在達です！そして最後の文化祭でした…楽しかったです！何より今年は娘の成長をとても強く感じられ感動がおさまりません(涙)胸がいっぱいです。この野矢小学校に通えた事 卒業出来る事に幸せな気持ちと同時に来年はもう通えないんだ…という寂しさが入り交じっています。今日まで文化祭を開催する事に頑張って下さった先生方と子ども達に心が感謝しています。本当にありがとうございました。義介先生も見てくくれていたような気がしています。



子ども達がステージの上で、去年よりも更に堂々と逞しく成長した姿を見る事ができました。自分の子どもだけではなく、全校の子どもの成長を感じられ喜べるのが小規模校の魅力でもあると思います。先生方の演奏では、練習中に子供の苦労を感じた事があったかもしれません。それを乗り越え、素晴らしい演奏だった事、また子ども達が自分が使用している楽器を使用した事で、とても身近に感じ励みになったはずです。保護者のダンスも、移動した事で会場全体を包み込んで良かったです。

お餅つきでは、あんなに盛り上がり本当に驚きました。3人の餅つき中、リズムが合わない時に、皆で応援したり、お年寄りが大笑いをしていました。そんな時間がとても温かいなあと感じました。お餅は人生の中で、一番美味しいかったです。これから時代には、野矢小学校の活動やイベントは、重視されること間違いありません。今年も素敵な文化祭でした。来年は最後の文化祭になります。思いっきりアイディアをだして、盛り上げたいと思います。

全校劇が無いのが少し残念でしたが、各学年の出し物に個性がありおもしろかったです。野矢小学校は歌声がとても綺麗だなあと毎年感動します。最後に子ども達と踊りができて楽しかったです。午後の餅つきは段取りがわからずバタバタしましたが、子ども達に貴重な体験をさせていただきありがとうございました。

# 6年生の感想

最後の文化祭で中心となって下級生を引っ張ってくれた6年生！



最後の文化祭だけど楽しくできました！

1年生の劇は、答えを知ってたけど難しかったです。3・4年生の劇では、水ききクイズで間違えたので悔しいです。私たちの劇はセリフを間違えず完璧にできてとても嬉しかったです。

先生の出し物は合奏がすごかったです。写真もみんなの思い出を感じました。よさこいエイサーも親と踊れて楽しかったです。

午後に食べたもちも、とてもおいしかったです！

岩尾 柏奈

最後の文化祭とても楽しかったです。もう1回したいな～！

1年生の早口ことばの時に、みんなが手拍子をしていいなと思いました。3・4年の「野矢の宝」で由都くんの家の牛が有名だったことを初めて知りました。私たちの劇では「まーきの」をするときに、少し恥ずかしかったです。

先生の出し物では、リコーダー、ギター、ピアノがとっても上手でした。みんなの思い出写真もおもしろくてすごく笑いました。親の出し物では、一緒に踊れて楽しかったです。

とても楽しい1日だったので、卒業するのがもつとイヤになりました。卒業しても見に来ます！

岡本 梨花

今年の文化祭は楽しくて、とても思い出に残る文化祭が出来ました！テーマどおりの文化祭ができたと思うし、きっとぎすけ先生も見てくれていたと思います。

話し方では、とても緊張したけど、自分の思いを伝える事が出来てとてもうれしくなりました。最近の私は、人が幸せにしてることが自分の幸せだなと思っています。以前の私は、自分の気持ちを伝えるだけだったけれど、今の自分はだれかに楽しんでほしいと思うようになりました。私は笑顔が大好きです。この文化祭でも、劇をする私たちはみんなに見られて恥ずかしいことをしたと思います。でも、それは何のためにするんだろうって思った時に、会場のみなさんに笑って、楽しんでほしいからだと思いました。そして、みんなが笑ってくれたら私も楽しくなって「win-winな関係」になったと思います。

以前は怒られたときはとてもイヤな気持ちになっていたけど、その意味を考えたとき、相手が自分のためにやってくれたことだと気づきました。

必ずやる事には意味があると思います。その意味を考えてこれからも感謝の気持ちを忘れずに生活していきたいです！！

佐藤 由衣